令和5年度 江戸川区立二之江第二小学校 人権教育に関わる年間指導計画 第1学年

	4 月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	<学年目標>	ムをして	お誕生日会を実施し、 児童理解を深める	七夕の願いご を決めよう。 クラスの様子や 全員の思いを考 えながら相談し て決める。	必要な係を考 え、みんなのた めに進んではた らく。		ー緒に仲よく遊べるよ。 クラスみんながる 意見を出し合っ の準備をする。	楽しめるよう	て決め、みんな のために進んで	うに意見を出し合 クラスみ	ーーーー んなが楽しめるよ 出し合って、お楽し
国語	<なかよしのき> みんなと仲よく という気持ちを	なりたい 自分 もつ。 れる	<みつけてはなそう> ♪の思いを相手に伝えるようにする。相手の と理解できるようにす	ら 文章の書き方を知り、自分の 思 思いを文章で表現できるよう		容を受けて 分から進	<海へのながいたび 白くまの兄弟や母く その変化を想像する	*まの気持ちと	<ぶんしょうとえいろいろな表現が を知り、言葉に出 も思いが伝わるこ	ヾあること	<u><おてがみ></u> S話の内容から友達 O良さ、大切さに気 びく。
生活	<がっこうだいす 二年生や友達と- 生活を支えている 友達や先生、学校 めることができる	-緒に学校を回り、 6人がいることがな なの人たちとの関	、学校 わかる。<がっこうだ 係を深 マナーやル たり、安全	れいにさいてね たくさんさいて 植物を育てることに興味を持ち、 いすき 2> 一ルを守って、道具を利用し に気をつけたりして、友達と く遊ぶことができる。	継続的に世話をする。 <たのしさいっぱ 落ち葉や木	い 秋いっぱい> の実を見つけ を実感する。		をたのしもう> 身近な自然や人と	のかかわり、冬の	到来に気づく。	すぐ2ねんせい>学校生活を振り返り、見つけた楽しさを新一年生に伝える。
体育	〈固定施設遊び〉 順番を待って遊 ぶ。	友達と	動会〉 力を合わせ、 を味わう。	<水あそび> きまりを守って安全に留意す		<マット・用具持ったり、励ましあった		<持久走> なか よ く 練 習 し、励まし合う。	<u>〈持久走〉</u> なかよく練習 し、励まし合う。	<ボールゲーム> ルールを守り、な 楽しむ。	
算数	一人ひとり	を大切にした学	空智指導 一数 ⁵	学的な考え方を伸ばす算数指	- - - -		質が使えるようカードや)操作を多く取り入れる			する機会を多く作。 量を意識させるエ	
音楽・図エ			豊か	な情操を	養う。						
道徳		きもちのよいせい かつ(節度・節制)		おじいちゃんだ いっしょにかき いすき (家族愛) う (友達と仲よ	ちゃん (生命尊			おかみ(親切・思	おとうさんありが とう(感謝)	みんなえがお (公正・公平・社会 正)	せかいのあいさつ(国際理解)
特別活動		にこにこ列	 妊による異年齢交済	・異年齢の児童が	 互いに助け合い、b	' 協力することを通	<u> </u>	 任感・連帯感・	思いやりの気持	' 持ちを育てる。	
				〈にこにこ班遊び〉 ・班でなかよく、 楽しく遊ぶ。			〈学年遠足〉 ・班で協力しあ うことの大切 さを学ぶ。	にこにこ班遊び〉	〈にこにこ班遊び〉	〈6年生を送る会〉 お世話になった6年生に感謝する。 世界の国々	・班でなかよく、
									1 -1 // -	ることを考え、実	
学校行事等	〈入学式〉 ・在校生から温 かく迎えられ、 学校の一員に なったことを 喜び合う。		〈運動会〉 ・目標を定め、力を合わせて競技などに取り組み、成就感を味わう。			〈周年記念式典〉 ・地域への理解 を深めるととも に、愛校心を育 てる。	て目標に向か			⟨持久走⟩ ・ 大達と励ました。 ・ 大達とがら取りできる。 ・ 大きがられている。 ・ 大きがられている。 ・ 大きながられている。 ・ 大きないできる。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
保護者・地域との連携	〈保護者会〉 ・学校教育に対 する保護者の理 解を深める。	〈個人面談〉 ・児童の具体的な 様子を保護者に知 らせる。		〈保護者会〉 ・学校教育に対する 保護者の理深める。		(道徳授業地区公開 講座) ・学校教育に対する 保護者の理解を深め る。 ・授業参観を通して 道徳科の理解を図 る。	 	個人面談〉 ・児童の具体的な 様子を保護者に知 らせる。		〈保護者会〉	する保護者の理解

令和5年度 江戸川区立二之江第二小学校 人権教育に関わる年間指導計画 第2学年 4月 7月 12月 1月 2月 3月 5月 6月 10月 11月 <学年日標> 学級の子どもたちの自己紹介 子どもの一年間の成長を発表し合う。成長カード 友だち同士のよいところを見つけ、お互いを紹介しあう。 友だちとなかよくしよう。 カードを作成し、紹介し合う。 (自分・他人の評価)を作成する。 学級経堂 児童の相互関係を把握する。 児童理解を深める。 児童相互の関わりを大切にする。 児童の成長を見つめる。 <かさこじぞう> <声のものさし> > <すみれとあり・鳥のちえ> くさけが大きくなるまで> <アレクサンダとぜんまいねずみ> 相手に聞きやすい声の大きさの発声 植物・生物の生態について知る。 さけの成長を知ることで、命の大切 登場人物の優 アレクサンダの心情の変化に気 国語 自然界の不思議を学ぶ。 しさに共感する。 づき、生命の尊さを学ぶ。 を知る。 さを学ぶ。 <今日から2年生> <生きものなかよし大作戦> <生活科見学> くあしたヘジャンプ> 一年生との交流。優しいことばかけ ミニトマト、サツマイモを育てたり、昆虫などを飼育することで、植物や生物の成長・ 一年生と一緒に活動し、なかよく楽 自分の成長を知り、お世話になった人たちに感謝の気持 生活 と、親切な行動 生態を学ぶ。 しむ。 ちを伝える。 〈運動会〉 <固定游具游び> 〈かけっこ〉 <水あそび> <ボール遊び> <器械・器具を使っての運動遊び> なかよく練習し、 ルールを守り、なかよくゲームを楽 ルールを守って 友達と力を合わせ、 きまりを守って、安全に留意する。 体育 励ましあう。 なかよく遊ぶ 達成感を味わう。 きまりを守って安全に留意する しむ。 ・既習事項が使えるようカードや掲示の工夫 ・発表や説明をする機会を多く作る 算数 一人一人を大切にした学習指導—数学的な考え方を伸ばす算数指導— 具体物の操作を取り入れる ・遊びの中で数量を意識させる工夫をする。 豊 操 音楽 · 図工 か な 情 を 養 う みほちゃんと、と 知らない人にも よいのかな 電車の中で〈親 とおるさんのゆ ぼくがんばるよ たっくんもいっ 教えていいのか きつねとぶどう せい長かいだん 大切な国旗と国 〈規則の尊重〉 (礼儀) しょに〈公平〉 な (節度・節制) なりのせきのま 切〉 め (個性の伸長) 〈家族愛〉 〈尊敬・感謝〉 (生命の尊さ) 歌 (国際理解) 道徳 すだくん 〈友情〉 特別活動 ・異年齢の児童が互いに助け合い、協力することを通して、自主性・責任感・連帯感・思いやりの気持ちを育てる。 にこにこ班による異年齢交流 〈にこにこ班遊び〉 くにこにこ班遊び> 〈にこにこ班遊び〉 〈にこにこ班遊び〉 〈6年牛を送る会〉 〈にこにこ班遊び〉 〈学年遠足〉 班でなかよく、 お世話になった 班でなかよく、楽 班で協力しあう 班で仲良く楽しく遊ぶ 楽しく遊ぶ。 ことの大切さ 6年生に感謝す しく遊ぶ を学ぶ 〈ユニセフ募金〉 ・世界の国々、人々に目を向け、自分た ちにできることを考え、実行する。 <音楽会> 学校行事 〈入学式〉 〈運動会〉 <周年記念式典> 〈持久走〉 友達と励まし合いな ・地域への理解を ・友達と協力して 等 ・新入生を温かく ・目標を定め、力 がら取り組み、目標を 目標に向かう力 迎え、学校の一 を合わせて競技 深めるととも もって自己の力を主 員になったこと などに取り組 に、愛校心を育 や自己表現力を 体的に発揮しようと を喜び合う。 み、成就感を味 てる。 養う。 する態度を養う。 わう。 保護者 〈保護者会〉 〈個人面談〉 〈個人面談〉 〈保護者会〉 〈保護者会〉 〈道徳授業地区公開講 ・児童の具体的な ・学校教育に対する保 ・児童の具体的な 地域 学校教育に対す 学校教育に対する保護者の理解を 護者の理深める。 様子を保護者に知 様子を保護者に知 との連携 る保護者の理解 深める。 らせる。 らせる。 を深める。 学校教育に対する保 護者の理解を深め 授業参観を通して道 徳科の理解を図る。

令和5年度 江戸川区立二之江第二小学校 人権教育に関わる年間指導計画 第3学年

节和:		尸川区业_			— •• • • •	1243 12 00 1	间指导計画	7,0	子午			
	4月	5月	6月	7	月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経	(学年目標)	自己紹介カード	お楽しみ会・クラ	ス遊び・お誕生st	 会	自分のがんばる	るめあてや、クラス	_ でがんばるめあて	 Cを掲示	1年間を振り返って		
営	友達と助け合お う 児童相互の関係を	お互いを知り、横の つながりを育てる。	自己の存在感に気また、児童相互の			お互いに励ま	ミし、認め合う気持 ^っ	ちを育てる。		自分や友達の成長	を感じ、認め合う気持ちを	持つ
F 1-4	つくる							do + do 2 do +21.2 +	\		ナルナ のばこし	
国語	白い花びら 友達に対する本当の	気持ちに気付く				よく見て、話		わすれられないま		_	おにたのぼうし	
	わたしたちの町	/X(11.51CX(11.1.)				ぶ	伝える大切さを学	死の悲しみの深 いやりを学ぶ	さや温かい人柄・思		優しさを学る。	び、心の通い合いを感じ
11.0		んなにわかりやすく	7				らしと人々のくらし					
社会	紹介する					まわりの土地ながりを学る	也に住む人々とのつ 、					
算数			少人数指導、	ティームティー	-チングによる	きめ細かい、	一人一人を大切	こした学習指導	——数学的7	よ考え方を伸ばす算	数指導一	
理科	自然の観察をしよう							-				
	色々な生き物に 味をもたせる	興 カイコの栽培: 生態を学ぶ	舌動を通して生物の									
総合									蓮の観察・蓮堀・	蓮料理	6年生に感謝を伝えよ	う
体育		VET #1 A								に話を聞いてひ	お世話になった6年	
	かけっこ・リレー 協力心を養う	運動会	力をだしきり成就感を	<u> </u>					みつを調べる	Tall Eldin Co	ちを伝える	
			味わう						ゴール型ゲーム	協力心を養う。	ベースボール型ゲー	ム 協力心を養う。
道徳	あなたならでき		気づく心	笑顔いっぱい	エイサーの心	三本のかさ	ぼくらしさって		花さき山	ヒキガエルとロバ	窓ガラスと魚	いつかオーストラリ
	る (節度・節制)	(友情・信頼)	(親切・思いやり)	(よりよい学 校生活)	(伝統と文化 の尊重)	(礼儀)	なんだろう (個性の伸長)	(自律・自由と) 責任)	(感動)	(生命の尊さ)	(正直・誠実)	アで (国際理解)
特別活動		にこにこ	近による異年齢		異年齢の児童	が互いに助け	合い 協力する:	- レた涌して	白主性。青年周		llの気持たな夸てる	
当儿						.75 0 1 5].7					グの対けつで目にる。	
				〈にこにこ班遊び〉	1	<u></u>		〈にこにこ班遊び〉		〈にこにこ班遊び〉	900x(持ちを育てる。 	<にこにこ班遊び>
				〈にこにこ班遊び〉]	<u></u>		〈にこにこ班遊び〉 〈学年遠足〉	〈にこにこ班遊び〉		〈6年生を送る会〉 ・お世話になった6年	・班でなかよく、楽
				〈にこにこ班遊び〉		<u>,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,</u>		《にこにご班遊び》 〈学年遠足〉 班で協力し 合うことの	〈にこにこ班遊び〉	〈にこにこ班遊び〉 良く楽しく遊ぶ	<6年生を送る会> お世話になった6年 生に感謝する。	・班でなかよく、楽しく遊ぶ
				<にこにこ班遊び> ・班でなかよ く、楽しく遊		<u>,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,</u>		〈にこにこ班遊び〉 〈学年遠足〉 班で協力し	〈にこにこ班遊び〉	〈にこにこ班遊び〉 良く楽しく遊ぶ 〈ユニセフ募金〉	〈6年生を送る会〉 ・お世話になった6年	・班でなかよく、楽しく遊ぶ
学校行	〈入学式〉			<にこにこ班遊び> ・班でなかよ く、楽しく遊				〈にこにこ班遊び〉 〈学年遠足〉 班で協力し 合うことの 大切さを学 ぶ。	〈にこにこ班遊び〉	〈にこにこ班遊び〉 良く楽しく遊ぶ 〈ユニセフ募金〉	〈6年生を送る会〉 ・お世話になった6年 生に感謝する。 ・世界の国々、人々に目を「ことを考え、実行する。	・班でなかよく、楽 しく遊ぶ
学校行事等	〈入学式〉		〈運動会〉	<にこにこ班遊び> ・班でなかよ く、楽しく遊			〈周年記念式典〉 「・地域への理解	〈にこにこ班遊び〉 〈学年遠足〉 班で協力し合うことの大切さを学ぶ。 〈音楽会〉	《にこにこ班遊び》 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	〈にこにこ班遊び〉 良く楽しく遊ぶ 〈ユニセフ募金〉	〈6年生を送る会〉 ・お世話になった6年 生に感謝する。 ・世界の国々、人々に目を「	・班でなかよく、楽しく遊ぶ
	・新入生を温かく迎え、学校の		〈運動会〉 ・目標を定め、 カを合わせて	<にこにこ班遊び> ・班でなかよ く、楽しく遊		, o o o	〈周年記念式典〉 ・地域への理解 を深めるとと	〈にこにこ班遊び〉 〈学年遠足〉 班で協力し合うことを学ぶ。 〈音楽会〉 ・友達と協力して目標に向か	くにこにこ班遊び〉 班で仲	〈にこにこ班遊び〉 良く楽しく遊ぶ 〈ユニセフ募金〉	〈6年生を送る会〉 お世話になった6年生に感謝する。 世界の国々、人々に目を同ことを考え、実行する。 〈持久走〉 友達と励まし合いながら取り組み、目標 	・班でなかよく、楽しく遊ぶ
	・新入生を温か く迎え、学校の 一員になったこ		<運動会> ○・目標を定め、 力を合わせて 競技などに取	<にこにこ班遊び> ・班でなかよ く、楽しく遊			〈周年記念式典〉 ・地域への理解 を深めるとと もに、愛校心を	〈にこにこ班遊び〉 〈学年遠足〉 班でうしたのではない。 を発達を関する。 ・友目標にしたのかでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	くにこにこ班遊び〉 班で仲	〈にこにこ班遊び〉 良く楽しく遊ぶ 〈ユニセフ募金〉	〈6年生を送る会〉 お世話になった6年生に感謝する。 世界の国々、人々に目を同ことを考え、実行する。 〈持久走〉 友達と励まし合いながら取り組み、目標をもって自己の力を 	・班でなかよく、楽しく遊ぶ
	・新入生を温かく迎え、学校の		< <u>運動会〉</u> ・目標を定め、 力を合わせて 競技などに取 り組み、成就感	<にこにこ班遊び> ・班でなかよ く、楽しく遊			〈周年記念式典〉 ・地域への理解 を深めるとと	〈にこにこ班遊び〉 〈学年遠足〉 班で協力し合うことを学ぶ。 〈音楽会〉 ・友達と協力して目標に向か	くにこにこ班遊び〉 班で仲	〈にこにこ班遊び〉 良く楽しく遊ぶ 〈ユニセフ募金〉	〈6年生を送る会〉 ・お世話になった6年生に感謝する。 ・世界の国々、人々に目を「ことを考え、実行する。 〈持久走〉 ・友達と励まし合いながら取り組み、日標をもって自己の力を主体的に発揮しよう	・班でなかよく、楽しく遊ぶ
	・新入生を温か く迎え、学校の 一員になったこ		<運動会> ○・目標を定め、 力を合わせて 競技などに取	<にこにこ班遊び> ・班でなかよ く、楽しく遊			〈周年記念式典〉 ・地域への理解 を深めるとと もに、愛校心を	〈にこにこ班遊び〉 〈学年遠足〉 班でうしたのではない。 を発達を関する。 ・友目標にしたのかでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	くにこにこ班遊び〉 班で仲	〈にこにこ班遊び〉 良く楽しく遊ぶ 〈ユニセフ募金〉	〈6年生を送る会〉 お世話になった6年生に感謝する。 世界の国々、人々に目を同ことを考え、実行する。 〈持久走〉 友達と励まし合いながら取り組み、目標をもって自己の力を 	・班でなかよく、楽しく遊ぶ
事等 保護者	・新入生を温かく迎え、学校の 一員になったことを喜び合う。	△〈個人面談〉	〈運動会〉 ・目標を定め、 カを合わせて 競技などに取 り組み、成就感 を味わう。	<にこにこ班遊び> ・班でなかよ く、楽しく遊			〈周年記念式典〉 ・地域への理解を深めるとともに、愛校心を育てる。	〈にこにこ班遊び〉 〈学年遠足〉 班でうしたのではない。 を発達を関する。 ・友目標にしたのかでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	《にこにこ班遊び》 班で仲	〈にこにこ班遊び〉 良く楽しく遊ぶ 〈ユニセフ募金〉	〈6年生を送る会〉 ・お世話になった6年生に感謝する。 ・世界の国々、人々に目を「ことを考え、実行する。 〈持久走〉 ・友達と励まし合いながら取り組み、日標をもって自己の力を主体的に発揮しよう	・班でなかよく、楽しく遊ぶ
事等保護者・地域	・新入生を温かく迎え、学校の一員になったことを喜び合う。	・児童の具体的な	<運動会〉 ・目標を定め、 力を合わせて 競技などに取 り組み、成就感 を味わう。	<にこにこ班遊び> ・班でなかよ く、楽しく遊			〈周年記念式典〉 ・地域への理解を深めるとともに、愛校心を育てる。	〈にこにこ班遊び〉 〈学年遠足〉 班でうしたのではない。 を発達を関する。 ・友目標にしたのかでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	〈旧こにこ班遊び〉 班で仲	〈にこにこ班遊び〉 良く楽しく遊ぶ 〈ユニセフ募金〉	〈6年生を送る会〉 ・お世話になった6年生に感謝する。 ・世界の国々、人々に目を「ことを考え、実行する。 〈持久走〉 ・友達と励まし合いな標をものに発揮をものに発揮をもったのは度を養う。 〈保護者会〉	・班でなかよく、楽しく遊ぶ
事等 保護者 必の 連	・新入生を温かく迎え、学校の一員になったことを喜び合う。	・児童の具体的な 様子を保護者に知	<運動会〉 ・目標を定め、 力を合わせて 競技などに取 り組み、成就感 を味わう。	<にこにこ班遊び> ・班でなかよ く、楽しく遊			〈周年記念式典〉 ・地域への理解を深めるとともに、愛校心を育てる。 〈蓮堀り・ふれあい給食〉 ・蓮田田と関わらの方々がら、蓮の成	〈にこにこ班遊び〉 〈学年遠足〉 班でうしたのではない。 を発達を関する。 ・友目標にしたのかでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	〈個人面談〉 ・児童の具体的な様子を保護者	〈にこにこ班遊び〉 良く楽しく遊ぶ 〈ユニセフ募金〉	〈6年生を送る会〉 ・お世話になった6年生に感謝する。 ・世界の国々、人々に目を「ことを考え、実行する。 〈持久走〉 ・友達と励まし合いな標をものに発揮をものに発揮をもったのは度を養う。 〈保護者会〉	・班でなかよく、楽しく遊ぶ
事等保護者・地域	・新入生を温かく迎え、学校の一員になったことを喜び合う。	・児童の具体的な	<運動会〉 ・目標を定め、 力を合わせて 競技などに取 り組み、成就感 を味わう。	<にこにこ班遊び> ・班でなかよ く、楽しく遊			〈周年記念式典〉 ・地域への理解を深めるとともに、愛校心を育てる。 〈蓮堀り・ふれあい給食〉 ・蓮田愛育会の方々と関わり合	〈にこにこ班遊び〉 〈学年遠足〉 班でうしたのではない。 を発達を関する。 ・友目標にしたのかでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	〈旧こにこ班遊び〉 班で仲	〈にこにこ班遊び〉 良く楽しく遊ぶ 〈ユニセフ募金〉	 〈6年生を送る会〉 ・お世話になった6年生に感謝する。 ・世界の国々、人々に目を「ことを考え、実行する。 〈持久走〉 ・友達と励ましている。 本がらものはのようとする態度を養う。 〈保護者会〉 ・学校教育に対する 	・班でなかよく、楽しく遊ぶ
事等 保護者 必の 連	・新入生を温かく迎え、学校の一員になったことを喜び合う。	・児童の具体的な 様子を保護者に知	<運動会〉 ・目標を定め、 力を合わせて 競技などに取 り組み、成就感 を味わう。	<にこにこ班遊び> ・班でなかよ く、楽しく遊			〈周年記念式典〉 ・地域への理解を深めるとともに、愛校心を育てる。 〈蓮堀り・ふれあい給食〉 ・蓮田田と関わらの方々がら、蓮の成	〈にこにこ班遊び〉 〈学年遠足〉 班でうしたのではない。 を発達を関する。 ・友目標にしたのかでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	〈個人面談〉 ・児童の具体的な様子を保護者	〈にこにこ班遊び〉 良く楽しく遊ぶ 〈ユニセフ募金〉	 〈6年生を送る会〉 ・お世話になった6年生に感謝する。 ・世界の国々、人々に目を「ことを考え、実行する。 〈持久走〉 ・友達と励ましている。 本がらものはのようとする態度を養う。 〈保護者会〉 ・学校教育に対する 	・班でなかよく、楽しく遊ぶ
事等 保護者 必の 連	・新入生を温かく迎え、学校の一員になったことを喜び合う。	・児童の具体的な 様子を保護者に知	<運動会〉 ・目標を定め、 力を合わせて 競技などに取 り組み、成就感 を味わう。	<にこにこ班遊び> ・班でなかよ く、楽しく遊			〈周年記念式典〉 ・地域への理解を深めるとともに、愛校心を育てる。 〈蓮堀り・ふれあい給食〉 ・蓮田田と関わらの方々がら、蓮の成	〈にこにこ班遊び〉 〈学年遠足〉 班でうした。 大ぶ。 〈音楽とと協した。 ・友目標に自己表	〈個人面談〉 ・児童の具体的な様子を保護者	〈にこにこ班遊び〉 良く楽しく遊ぶ 〈ユニセフ募金〉	 〈6年生を送る会〉 ・お世話になった6年生に感謝する。 ・世界の国々、人々に目を「ことを考え、実行する。 〈持久走〉 ・友達と励ましている。 本がらものはのようとする態度を養う。 〈保護者会〉 ・学校教育に対する 	・班でなかよく、楽しく遊ぶ
事等 保護者 必の 連	・新迎はをといった。 ・新迎になび合う ・接替校保では、 ・変ををできる。 ・変ををできる。 ・変をできる。 ・変ををできる。 ・変をできる。 ・変をいる。 ・変をいる。 ・変をいる。 ・変をいる。	・児童の具体的な 様子を保護者に知	<運動会〉 ・目標を定め、 力を合わせて 競技などに取 り組み、成就感 を味わう。	<にこにこ班遊び> ・班でなかよ く、楽しく遊			〈周年記念式典〉 ・地域への理解を深めるとともに、愛校心を育てる。 〈蓮堀り・ふれあい給食〉 ・蓮田田と関わらの方々がら、蓮の成	〈にこにこ班遊び〉 〈学年遠足〉 班でうした。 大ぶ。 〈音楽とと協した。 ・友目標に自己表	〈個人面談〉 ・児童の具体的な様子を保護者	〈にこにこ班遊び〉 良く楽しく遊ぶ 〈ユニセフ募金〉	 〈6年生を送る会〉 ・お世話になった6年生に感謝する。 ・世界の国々、人々に目を「ことを考え、実行する。 〈持久走〉 ・友達と励ましている。 本がらものはのようとする態度を養う。 〈保護者会〉 ・学校教育に対する 	・班でなかよく、楽しく遊ぶ
事等 保護者 必の 連	・新迎員を 大会になび 会別では 一と を を で で で で で で で で で で で で で で で で で	・児童の具体的な 様子を保護者に知	<運動会〉 ・目標を定め、 力を合わせて 競技などに取 り組み、成就感 を味わう。	<にこにこ班遊び> ・班でなかよ く、楽しく遊			〈周年記念式典〉 ・地域への理解を深めるとともに、愛校心を育てる。 〈蓮堀り・ふれあい給食〉 ・蓮田田と関わらの方々がら、蓮の成	〈にこにこ班遊び〉 〈学年遠足〉 班でうした。 大ぶ。 〈音楽とと協した。 ・友目標に自己表	〈個人面談〉 ・児童の具体的な様子を保護者	〈にこにこ班遊び〉 良く楽しく遊ぶ 〈ユニセフ募金〉	 〈6年生を送る会〉 ・お世話になった6年生に感謝する。 ・世界の国々、人々に目を「ことを考え、実行する。 〈持久走〉 ・友達と励ましている。 本がらものはのようとする態度を養う。 〈保護者会〉 ・学校教育に対する 	・班でなかよく、楽しく遊ぶ
事等 保護者 必の 連	・新迎はをといった。 ・新迎になび合う ・接替校保では、 ・変ををできる。 ・変ををできる。 ・変をできる。 ・変ををできる。 ・変をできる。 ・変をいる。 ・変をいる。 ・変をいる。 ・変をいる。	・児童の具体的な 様子を保護者に知	<運動会〉 ・目標を定め、 力を合わせて 競技などに取 り組み、成就感 を味わう。	<にこにこ班遊び> ・班でなかよ く、楽しく遊			〈周年記念式典〉 ・地域への理解を深めるとともに、愛校心を育てる。 〈蓮堀り・ふれあい給食〉 ・蓮田田と関わらの方々がら、蓮の成	〈にこにこ班遊び〉 〈学年遠足〉 班でうした。 大ぶ。 〈音楽とと協した。 ・友目標に自己表	〈個人面談〉 ・児童の具体的な様子を保護者	〈にこにこ班遊び〉 良く楽しく遊ぶ 〈ユニセフ募金〉	 〈6年生を送る会〉 ・お世話になった6年生に感謝する。 ・世界の国々、人々に目を「ことを考え、実行する。 〈持久走〉 ・友達と励ましている。 本がらものはのようとする態度を養う。 〈保護者会〉 ・学校教育に対する 	・班でなかよく、楽しく遊ぶ

令和5年度 江戸川区立二之江第二小学校 人権教育に関わる年間指導計画 第4学年

	4 月	5月	6月	7	月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級経営	(学年目標) 友達と助け合ね	対象を対している。 対象を対している 対象を対象を対している 対象を対象を対象を対している 対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対				係活動	を充実させお互い	いの協力関係を	育てる。	いいとこ探しカーカードを掲示する。	- ドを作り、お互いに	紹介しあう。
	児童相互の関	係をつかむ	児童理解を深め	かる。		児	<u> 童相互のかかわり</u>	Jを大切にする	0		 童の自律成長を促す。	7
国語	わたしはだあれ		花を見つける手がかり	.)		一つの花		新スポーツを考	えよう	<u> </u>	しよう 木竜うるし	<u> </u>
	自己紹介スピーチのたり聞いたりする。 江戸川区の歴史と伝統(書き手の考えの筋道を たどる。				を考えながら読む。	テーマを決めて、学級	全体で話し合う。	調べたことについて筋道を	を立てて話す。	気持ちを考えながら読む。
総合	環境について		·	たいない運動		タイ・ロシア	 について調べよう。		<u> </u>	□中心に気を付けて聞く。 学習発表会を成功させよう		
100		一		7.60.460.连到						学習で学んだ成果を伝え	Ŀよう。	
体育	短距離走・リレー チームワークをプ	± 4π /= u u	クロール。平泳を目当てを持って		\neg			ポートボール		持久走 	ラインサッカー	
	を守って取り組む		日ヨでを持つて	女主に取り組む。				り組む。	て力を合わせて取	めあてをもって 進んで取り組む。	ルールを守 合わせて取	ってチームワークを なり組む。
算数			少人数指導、	ティームティー	-チングによる	きめ細かい、	一人ひとりを大切	刀にした学習指	導 —数学的	な考えを伸ばす算数	指導—	
理科·社会					自然な	」 や社会に目を向	け、自ら学ぼうと	:する意欲を育て	こる 。			
音楽·図工							畳かな情操を養う	0				
道徳	つながるやさしさ (友情)	ほっとけないよ (親切)	雨のバス停留所で (規則尊重・公徳心)	目覚まし時計(家族愛)	あいさつでつ ながる (思いやり)	かわいくない (親切)	かっこいい背中 (友情)	仲間だから (友情)	夢に向かって (友情)	世界の子どもたちのために(国際理解)	やっぺし (生命尊重)	おばあちゃんとの 思いで (勤労)
特別活動		にこに	こ班による異年齢	交流 •	異年齢の児童	が互いに助け	合い、協力するこ	ことを通して、	自主性・責任恩	戍・連帯感・思いやり	の気持ちを育てる。	
3)				〈にこにこ班遊び〉	1		〈学年遠足〉	〈にこにこ班遊び〉	<にこにこ班遊び>	〈にこにこ班遊び〉	〈6年生を送る会〉	〈にこにこ班遊び〉
				・異学年活動を通して、他学年			関係を通ります。 関係では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	学年活動を通し	て、他学年を思い	やる気持ちを育てる。	お世話になった6年 生に感謝する。	異学年活動を通して、他学年を 思いやる気持ちを育てる。
				を思いやる気 持ちを育てる。		思	された。 はいやる気持ち を育てる。				世界の国々、人々に目を向 とを考え、実行する。	句け、
学校行			〈運動会〉				〈周年記念式典〉	〈音楽会〉			〈持久走〉	
事等	・新入生を温か く迎え、学校の		・目標を定め、				・地域への理解を深めるとと	・友達と協力し て目標に向け			・友達と励まし合いな がら取り組み、目標	
	一員になったこ		競技などに取				もに、愛校心を				をもって自己の力を	
	とを喜び合う。		り組み、成就感を味わう。				育てる。				主体的に発揮しよう とする態度を養う。	
保護者	〈保護者会〉	〈個人面談〉		保護者会			 〈道徳授業公開講座〉		〈個人面談〉		〈保護者会〉	
・地域 と の 連	・学校教育に対	・児童の具体的な様子を保護者に		・学校教育に対する保護者の理			- 学校教育に対す		・児童の具体的な様子を保護者		・学校教育に対する保護	養者の理解を深める。
携	する保護者の理	11		解を深める。			る保護者の理解を深める。		に知らせる。			
	解を深める。						・授業参観を通し て学習内容の理					
							解を図る。					
		1	ĺ	1	1	1		1	ĺ		1	

令和5年度 江戸川区立二之江第二小学校 人権教育に関わる年間指導計画 第5学年

13.114.0)十 没 	7 7 1 至 立 = 5月	<u>- 〜 </u>	7 J I	メ 月 1〜 天 1 / 	9月		<u>ク</u> 0月	ラン チャ 11月	1 2 月	1月	2月	3月	
学級経営		 ・友達を思いや!			-				1		· •		1	
	友だちと助け合おう 学期のめあてをカードに作成し、教室 に掲示する 児童相互の関係をつかむ 児童理解を深める						係活動を充	変させ、は	お互いの協力関係を	最高学年にむけて、目標をもって生活を送る				
							児主	童相互の関	わりを大切にする					
国語	<声に出して伝え合おう><心を見つめて読もう><内容を的確におさえながら読もう> <						って深めよ う >	><生き方	を見つめて読もう>	- ◇<本の世界を深めよう>	> <課題を見つけて伝え合おう>			
	つけて話し合う 移り変わりを読む たりする。とらえ方を広げたり、					テーマに対し はっきりさも 意見をまとる	せて自分の		物の生き方に ながら読む	読書発表会を通して 考えを広げたり深め たりする。				
算数				少人数指導・	ティームティー	ーチングによ	る、きめ細	かい一人	ひとりを大切に	 した学習指導				
社会	くわたしたち	の生活と食料生産	董>		くわた	したちの生活。	ヒ工業生産>		<わたしたちの生	E活と情報>	<u></u>	たしたちの国土とエ	環境>	
	稲作、水産業に の生活の	ついて調べ、農林な	k産業に携わる人々の暮	事らしや工夫及び努力を理 角	¥する 工業につい	て調べ、工業に携わる	る人々の工夫や努力を	を理解する。		ついて調べこれらに や努力を理解する、	自然の特色に合わせて、人々の生活の様子に変わ りがあることを理解する			
体育			<運動会に向けて	(>	\neg			L	1347 077 107 117		走記録会に向けて>			
		運動会の練習	を通して、クラスの	輪、学年の輪を深める						友達と同じペースで走りなが	ながらコミュニケーションを深める			
道徳	まんが家になろう (個性伸長)	消えたマイケル 正・公平)	(公 待合室で出会った 女 (礼儀)	と少 もう一度エベレスト へ(希望・勇気)	<u>一</u> 命の朝顔(生命尊重)	言葉の贈り物(友情) たまごや	き(家族愛)	すれちがい (謙虚・寛容)	稲村の火で命を救え(生命 尊重)	天からの手紙(生命尊重)	くずれ落ちた段ボー ル箱(思いやり・新設)		
総合	米作りにチャレ	 ンジしよう		This is 日本!			米作り	にチャレン	」 vジしよう			1年間の成長をま		
	米作り体験をし	/、知恵や工夫を	調べる。	日本と外国語の文化を知り、多様性の	ある社会の実現に向けての説	果題をもつ。	^{iをもつ。} 稲刈り体験をし、知恵や工夫を知る。					高学年としての自覚をもつ。		
特別活動		にこに	 ニ班による異年齢		 齢の児童が互い	<u>'</u> いに助け合い、	<u>協力するこ</u>	ことを通し		任感・連帯感・思い	<u></u> やりの気持ち	<u> </u>		
3 ()				《にこにこ班遊び》 ・異学年活動を通して、他学年を思いやる気持ちを育てる。			通し 年を	遠足〉 ●年活動を ルて、他学 ・思いやる ・ちを育て	異学年活動を通	〈にこにこ班遊び〉 して、他学年を思いやる	気持ちを育て	< <u>6年生を送る会〉</u> ・お世話になった6年生に感謝する。 金〉・世界の国々	他学年を思いやる気持ちを育てる	
学校行事等	< 入学式> ・新入生を温かく迎え、学校の一員になったことを喜び合う。		〈運動会〉 ・目標を定め、 力を合わせて 競技などに取り組み、成就感を味わう。				・地域へ深め	記念式典〉 への理解を るととも 愛校心を育	目標に向かう力					
	〈保護者会〉 ・学校教育に対 する保護者の理 解を深める。	〈個人面談〉 ・児童の具体的な 様子を保護者に失 らせる。		<保護者会> ・学校教育に対する 保護者の理解を深める。			開講座 ・学校教・ 護る。 ・授業参	受業地区公 う 育に対する保 理解を深め 観を通して道 里解を図る。		〈個人面談〉 ・児童の具体的な様子 を保護者に知らせる。		〈保護者会〉 ・学校教育に対す 深める。	する保護者の理解を	

令和5年度 江戸川区立二之江第二小学校 人権教育に関わる年間指導計画 第6学年

	4月	 5月	オーバー (X) 6月	<u> </u>	9月	10月	オリナキ 11月	12月	1月	2月	3月
学級経		<u> </u>	07	/ //	37	107	117	127			
学 営	・自分で考えて正しく 行動できる子	最高学年	としての自覚をもとう			な立場に立ち、委員会 組み、成功させよう	活動や行事に率先して		I	長をふり返り、感謝 や希望をもとう。	の気持ちや
国語	・相目	プレットで知らせよう〉 手に応じたパンフレットの 方について考え、表現す	〈川とノリオ〉 ・戦争の時代に生きる登場。 み深め、「人間の生き方」へ						-	こじっくり向き合 方に目を向け、考	
算数			少人数指導・デ	イームティー	チングによる	、きめ細かい-	一人ひとりを大り	勿にした学習	指導		
社会 理科	• 其木的人権	ヒトや動物の体〉 間の体のし みを知る。				<江戸文化をつく り上げた人々> ・身分上厳しく差 別された人々の優 れた技術や社会へ	<明治の国づくりを た人々> ・差別の解消を求める			生活や文	の日本> 関係の深い国々の 化を理解し、国際 ける我が国の役割
総合	わりまままる る中で、	る移動教室にしよう〉 して計画・実践す 、互いのよさに気 友情を深める。			<食について考え 食糧生産や食 て考える。	の貢献を理解す	起こったことを理解する く自分の思いを表現しよう 学年で協力して一つ あげる。互いの良さを	* う> の表現をつくり 認め合い、表現	自己の成長をふり返 あり方を考える。6	現しよう><世界の 切、今後の自分の 「 年間支えてくれた 「	
体育	36.7	文目で本める。	様々な運動に	おいて、友達		、よさを認める	」する楽しさや喜びを共存 合い、技能を高る	<u> </u>	方々への感謝の気持	iちをもつ。 	CZIM Z MOVO.
道徳	志を立てる 父の (希望・勇気) (親	言葉 切、思いやり)	友達だからこそ (友情・信頼)	安全についてみん なで考えてやって みよう (節度・節制)	ぶらんこのりと ピエロ (相互理 解・寛容)	祖国にオリンピック を(伝統と文化の尊 重、国や郷土を愛す る態度)		百一歳の富士 (感動・畏敬の 念)	志を得ざれば、再 びこの地を踏ま ず(家族愛・家庭 生活の充実)	の心に従って(感	
特 別活動	15	こにこ班による昇	 異年齢交流	異年齢の児童が2	互いに助け合い、	協力することを通	して、自主性・責任	感・連帯感・思	いやりの気持ち	<u>-</u> を育てる。	
70 30				〈にこにこ班遊び〉 異年齢活動を通して、他学年を思い やる気持ちを育てる。		〈学年遠足〉 異年齢活動を通 して、他学年を思 いやる気持ちを 育てる。	《にこにこ班遊び》 異年齢活動を通して、f	〈にこにこ班遊び ・ 也学年を思いやる\$	記持ちを育てる。 〈ユニセフ募金〉	〈6年生を送る会〉 ・お世話になった 方に感謝する。 ・世界の国々、人々 ことを考え、実行す	て、他学年を思いや る気持ちを育てる。 なに目を向け、自
学 存 事	〈入学式〉 ・新入生を温かく迎え、学校の一員になったことを喜び合う。		〈運動会〉 ・目標を定め、力を 合わせて競技など に取り組み、成就感 を味わう。		〈移動教室〉 ・共同生活を通 し、協力し合うこ との大切さを学 ぶ。	〈周年記念式典〉 ・地域への理解を深めるとともに、愛校心を育てる。				〈持久走〉 ・友達と励まし合いながら取り組み、目標をもって自己の力を主体的に発揮しようとする態度を養う。	
保者・地域 ・連携	・学校教育に対する・児童	、面談〉 童の具体的な様子を保 こ知らせる。		<保護者会> ・学校教育に対する 保護者の理解を深め る。		<道徳授業地区公開講座> ・学校教育に対する保護者の理解を深める。 ・授業参観を通して道徳科の理解を図る。		〈個人面談〉 ・児童の具体的な 様子を保護者に 知らせる。		〈感謝の集い〉	□ 尿護者の理解を深める。 の方々と児童の成長 長を支えてくれた人 ちを育む。